

中学3年修学旅行 (2024.9.27)

本校では中学3年次に修学旅行を行います。高校では全員揃っての修学旅行はありませんが、希望者が一定数集まった場合には、高3進級前の春休み等の数日を使い、学校行事として「有志修学旅行」を実施します。

修学旅行の目的地は、学年担任団が、学年の教育方針や担任の得意分野、生徒の出身地や気質などを総合的に判断して決めます。そのため目的地は年によって変わります。今年は9月27日から30日までの日程で関西方面に出かけました。

以下、中3担任団から提供された当日の行動記録をそのまま掲載します。

【9月27日 修学旅行1日目】

◎新幹線で新大阪へ。バスで奈良へ向かう。薬師寺法話(写真①)。東大寺～春日大社散策。

◎夜は京都の宿で、ウトロ平和祈念館副館長・金秀煥さんの講話を聴く。

「差別の問題は、『差別されている人たちのかわいそうな問題』ではない。差別を生む社会構造がある。社会の分断・亀裂に対して無関心な人生を送るのか、それとも力を合わせて分断を乗り越えていく人生を送るのか。修学旅行の行き先にウトロ地区を選んでもらい、本当に嬉しい」

熱のこもったお話をしていただいた。明日の午前中、ウトロ地区を歩く。それぞれに考えるきっかけにしてもらえたらいい。

【9月28日 修学旅行2日目】(写真⑤は、この日の朝食風景)

◎午前：ウトロ平和祈念館(写真②)のスタッフの方々がガイドとなって、祈念館を中心にウトロ地区をまわる。人権について、差別について。歴史や社会構造や事例からもっともっと知りたいと強く思った。そのために、「文字を読むことはもちろん大切。でももうひとつ、声を聞くということが本当に大切なんです」と金さんはガイドの中で話してくださった。

◎その後(クラスによってはウトロの前に)宇治の平等院も訪問(写真③)。

◎午後：自主研修。生徒たちは班ごとに散っていく。

◎夜：生徒主催のレクリエーションで大いに盛り上がる(写真④)。

【9月29日 修学旅行3日目】

◎終日USJ(写真⑥)。実に10時間の滞在となる。「日曜日にしては混雑がひどくなかった(添乗員さん談)」そうだ。

◎引率教員9名がそれぞれスタンプを持って歩き回り、園内で出会った生徒のカードに捺印するというアイデアのおかげで、「あ！先生、スタンプください」と生徒たちがきてくれる。引率9名全員のスタンプをコンプリートした生徒が1人だけいた。おめでとう。

【9月30日 修学旅行4日目】

◎グリコの工場見学(写真⑦)もしくは日清カップヌードルミュージアム見学の後、神戸のハーバランドや中華街を自由散策(写真⑧)。新神戸から鹿児島中央行きの新幹線に運ばれて修学旅行が終わった。

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧

